

最高裁判所説明資料

控訴審における終局人員及び破棄人員

	第一審が裁判官裁判	第一審が裁判員裁判											
	平成18年～平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	平成21年～令和元年累計
控訴審終局人員	2,455	3	215	452	397	367	356	353	310	300	301	304	3,358
破棄人員 (破棄率(%))	431 (17.6)	-	11 (5.1)	37 (8.2)	21 (5.3)	26 (7.1)	41 (11.5)	56 (15.9)	43 (13.9)	28 (9.3)	36 (12.0)	37 (12.2)	336 (10.0)

控訴審における終局人員に占める破棄理由別人員の割合

	平成18年～平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	平成21年～令和元年累計
事実の誤認(刑訴382条)(%)	2.6	-	-	0.9	-	0.8	2.0	5.1	1.3	1.7	4.0	3.6	1.9
量刑不当(刑訴381条)(%)	5.3	-	-	1.1	-	1.4	2.0	0.8	1.9	2.3	1.3	1.3	1.2
判決後の情状(刑訴393条2項)(%)	8.4	-	4.7	5.5	4.5	4.4	7.3	9.1	8.7	4.3	6.0	6.3	6.1

(注) 1 控訴審における終局人員のうち、処断罪名などが現住建造物等放火、通貨偽造、偽造通貨行使、(準)強制わいせつ致死傷、(準)強制性交等致死傷(準)強姦致死傷)、集団(準)強姦致死傷、殺人、傷害致死、危険運転致死、身の代金拐取、拐取者身の代金取得等、強盗致傷、強盗致死(強盗殺人)、強盗・強制性交等及び強盗・強制性交等致死(強盗強姦及び強盗強姦致死)の15罪名(未遂処罰規定のある罪名については、未遂のものを含む。)のものに限る。

2 速報値である。

控訴審における第一審(裁判員裁判)死刑判決の破棄人員

	控訴審終局人員のうち第一審判決が死刑	
		うち破棄人員
平成21年	-	-
平成22年	-	-
平成23年	1	-
平成24年	4	-
平成25年	5	2
平成26年	9	1
平成27年	1	-
平成28年	4	-
平成29年	2	2
平成30年	2	-
令和元年	5	1
累計	33	6

(注) 速報値である。